



SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム
社会的孤立・孤独の予防と多様な社会的ネットワークの構築

2023年度 提案募集に向けたワークショップ

「どのような時に人は孤立・孤独に陥るの？」

その一次予防の仕組みを考える」

2023年3月29日



科学技術振興機構

2023年度 提案募集の予告について(1)



SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム
社会的孤立・孤独の予防と
多様な社会的ネットワークの構築



RISTEX
社会技術研究開発センター

English



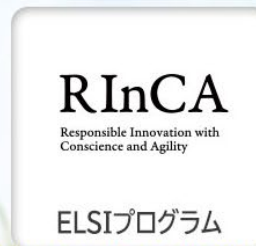
RISTEXについて 調査研究活動 研究開発 多様な取組 研究成果 提案募集 お知らせ

連携する取り組み

プログラムの設計事例



2023年度 社会技術研究開発事業 提案募集の予告について



RISTEXの

研究開発

ファンディングによる研究開発を推進

調査研究活動

ELSI関連や社会問題俯瞰調査などを実施

RISTEXの研究開発は、対象とする分野やテーマごとに「領域」あるいは「プログラム」を設定しています。それぞれの領域・プログラムごとに研究開発提案を募集し、採択したプロジェクトに研究委託(ファンディング)する形式で研究開発を推進しています。

- 研究開発の全項目はこちら
- 研究者向け関連情報はこちら

2023年度 提案募集の予告について(2)



SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム
社会的孤立・孤独の予防と
多様な社会的ネットワークの構築

https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2023.html

■公募期間

4月6日(木)～6月7日(水) 12:00

■2023年度の公募内容に関し 合同募集説明会の開催を

4月27日(木) 14:00-16:00

に予定しております。

■社会的孤立枠プログラムの
公募に関するお問い合わせは、
下記メールアドレスにお願いいたします。
boshu-koritsu@jst.go.jp

	準備中	準備中	準備中	準備中
プログラム名称	科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題 (ELSI) への包括的実践 研究開発プログラム	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム (SOLVE for SDGs)		
キーワード	新興科学技術のELSI対応	技術シーズ活用による地域の社会課題解決	社会的孤立・孤独の予防	(R5年度開始予定新規プログラム)
公募開始		4/6(木)正午		(調整中)
提案書受付期限		6/7(水)正午		(調整中)
書類選考		6月～7月中		(調整中)
面接選考		7月～8月中		(調整中)
採択決定・プレスリリース		9月中		(調整中)
研究開始		10月上旬		(調整中)
合同募集説明会		4/27(木) ※詳細はページ下部		4/27(木) (予定)

2023年度 社会技術研究開発事業 合同募集説明会

日時：2023年4月27日(木) 14:00～16:00

方法：オンライン (Zoomウェビナー)

プログラム：

14:00～14:20 2023年度公募にかかる全体説明

14:20～15:40 研究開発プログラムからの説明

(14:20～14:40) 科学技術のELSIへの包括的実践研究開発プログラム

(14:40～15:00) SOLVE for SDGs：シナリオ創出フェーズ/ソリューション創出フェーズ

(15:00～15:20) SOLVE for SDGs：社会的孤立・孤独の予防と多様な社会的ネットワークの構築

(15:20～15:40) (R5年度開始予定の新規プログラム) ※予定

15:40～16:00 全体質疑/閉会

参加申込：こちら によりお申し込みください。

SOLVE for SDGs 社会的孤立枠



SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム
社会的孤立・孤独の予防と
多様な社会的ネットワークの構築

SDGsの達成に向けた 共創的研究開発プログラム (SOLVE for SDGs)



2019年度～ シナリオ創出フェーズ・ソリューション創出フェーズ

「社会的孤立・孤独の予防」に限らず、地域が抱える具体的な社会課題に対して、研究代表者と地域で実際の課題解決にあたる協働実施者が共同で、既存の技術シーズの活用による解決策（事業構想、事業計画等）を創出していくことを目指します。

（社会課題の解決のために活用する技術シーズがすでにあることが必須条件となります）

2021年度～ 社会的孤立・孤独の予防と多様な社会的ネットワークの構築（社会的孤立枠）

「社会的孤立・孤独の予防」に関する研究開発であり、その要因やメカニズム理解、新しい社会像の描出といった人文・社会科学などの知見を使った学術的な研究から、社会的孤立・孤独リスクの可視化・評価手法（指標等）、社会的孤立・孤独の予防施策の開発とそのPoC（Proof of Concept:概念実証）までを、国内の特定地域や、学校、職場、コミュニティなどの施策現場と協働して一体的に実施します。